

目黒区文化ホール及び目黒区美術館
指定管理者運営評価結果報告書
(令和5年度分)

令和6年6月
目黒区文化ホール及び目黒区美術館
指定管理者運営評価委員会

I 評価基準及び評価方法について

1 運営評価の目的

指定管理者運営評価は、指定管理者が行った目黒区文化ホール及び目黒区美術館の管理運営の実施状況について、指定管理の協定書に沿って適切に実施されたか、適切な住民サービスが提供されたかを毎年継続的に評価し、その結果に基づき区と指定管理者が相互に連携し、業務の改善を図り、より一層の「住民サービスの向上」と「経費の効率的な活用」を推進することを目的とする。

2 運営評価の方針

運営評価にあたっては、公平・公正な評価を実施するため、指定管理業務全般にわたる評価項目及び評価基準によるものとする。

また、評価を数値化（点数評価）するとともに、その結果が運営評価後の業務にかされるよう所見（所見評価）を加える。

3 運営評価の単位

指定管理者に対する運営評価は、目黒区文化ホール（めぐろパーシモンホール、中目黒G Tプラザホール）と目黒区美術館それぞれについて行う。

4 評価項目及び評価基準

評価項目及び評価基準は、目黒区文化ホール、目黒区美術館ごとに定め、具体的内容は次表のとおりとする。

評価項目は、大きく次の4項目とし、さらに1 3の中項目と2 2の評価基準を定めた。

- (1) サービスの実施に関する事項
- (2) 地域の芸術文化振興に関する事項
- (3) 経営能力等に関する事項
- (4) 管理運営経費の効率化に関する事項

【目黒区文化ホール】

I サービスの実施に関する事項

1. 管理運営の基本方針	配点
(1) 基本方針は目黒区文化ホールの設置目的を最大限に発揮する内容となっている。	5
(2) 基本方針に沿って、質の高い事業が行われており、十分に成果をあげている。	5
2. 施設利用の利便性向上、平等な利用への取組	
(1) ホールは、利用しやすく公平な利用の機会を確保している。	5
(2) 利用者のトラブル・苦情は適切に処理されている。	5
(3) 高齢者、障がい者等への対応が考慮されている。	5
3. 施設利用者・来館者の満足度向上に対する取組	
(1) 施設利用者・来館者の満足度向上に積極的に取り組み、高い評価を得ている。	5
(2) 区民・利用者の声を反映できている。	5
4. 施設・事業の周知活動	
(1) 施設・事業の周知が適切に行われている。	5

II 地域の芸術文化振興に関する事項

1. 区民の芸術活動の支援	配点
(1) 区民の芸術文化活動支援を積極的に行っている。	5
2. 教育活動及び区民が芸術文化に触れる機会の創出	
(1) 事業を通じて、子どもたちや区民が芸術文化に触れる機会を創出している。	5
3. 指定管理事業の公演等実施成果	
(1) 指定公演事業として、創造的で文化的な公演を実施している。	5

III 経営能力等に関する事項

1. 良好な施設・設備の維持への取組	配点
(1) 保守管理(設備・備品)についての基本方針及び具体案がある。	5
(2) 保守管理(設備・備品)が適切に行われている。	5
2. 危機管理・安全対策への取組	
(1) 人的な安全管理が確保されている。	5
(2) 施設の安全管理が確保されている。	5
(3) 危機管理体制が確立されている。	5
3. 人材管理及び組織体制への取組	
(1) 組織運営が適切に行われている。	5
(2) 業務を行う上で必要な人員配置・人材育成に取り組んでいる。	5
4. 情報管理の取組	
(1) 個人情報保護、情報公開等、情報管理が適切に行われている。	5

IV 管理運営経費の効率化に関する事項

1. 管理運営の効率化	配点
(1) 事業収支面の努力が図られている。	5
(2) 効率的な組織運営に向けた取組が行われている。	5
2. 利用料金制の活用	
(1) 利用料金制度のメリットを効果的に活用している。	5

合計 110

【目黒区美術館】

I サービスの実施に関する事項	
1. 管理運営の基本方針	配点
(1) 基本方針は目黒区美術館の設置目的を最大限に発揮する内容となっている。	5
(2) 基本方針に沿って、質の高い事業が行われており、十分に成果をあげている。	5
2. 施設利用の利便性向上、平等な利用への取組	
(1) 区民ギャラリーは、利用しやすく公平な利用の機会を確保している。	5
(2) 利用者のトラブル・苦情は適切に処理されている。	5
(3) 高齢者、障がい者等への対応が考慮されている。	5
3. 施設利用者・来館者の満足度向上に対する取組	
(1) 施設利用者・来館者の満足度向上に積極的に取り組み、高い評価を得ている。	5
(2) 区民・利用者の声を反映できている。	5
4. 施設・事業の周知活動	
(1) 施設・事業の周知が適切に行われている。	5
II 地域の芸術文化振興に関する事項	
1. 区民の芸術活動の支援	配点
(1) 区民の芸術文化活動支援を積極的に行っている。	5
2. 教育活動及び区民が芸術文化に触れる機会の創出	
(1) 教育普及事業を円滑かつ効果的に実施している。	5
3. 指定管理事業の展覧会等実施成果	
(1) 指定展覧会事業を円滑かつ効果的に実施している。	5
III 経営能力等に関する事項	
1. 良好な施設・設備の維持への取組	配点
(1) 保守管理(設備・備品)についての基本方針及び具体案がある。	5
(2) 保守管理(設備・備品)が適切に行われている。	5
2. 危機管理・安全対策への取組	
(1) 人的な安全管理が確保されている。	5
(2) 施設の安全管理が確保されている。	5
(3) 危機管理体制が確立されている。	5
3. 人材管理及び組織体制への取組	
(1) 組織運営が適切に行われている。	5
(2) 業務を行う上で必要な人員配置・人材育成に取り組んでいる。	5
4. 情報管理の取組	
(1) 個人情報保護、情報公開等、情報管理が適切に行われている。	5
IV 管理運営経費の効率化に関する事項	
1. 管理運営の効率化	配点
(1) 事業収支面の努力が図られている。	5
(2) 効率的な組織運営に向けた取組が行われている。	5
2. 利用料金制の活用	
(1) 利用料金制度のメリットを効果的に活用している。	5
合計	110

5 評価方法

評価委員会において、指定管理者から提出された事業報告、利用者アンケートの結果、指定管理者の自己評価等を参考に、評価基準ごとに点数評価し、その総得点をもって総合評価を行う。

また、今回の評価結果が今後の施設運営の参考となり、より良いサービスの提供と適切な管理運営に活かせるよう、評価区分ごとに所見を加えるとともに、今後の課題や検討・改善事項等について付記する。

評価点数については次のとおりとする。

なお、各評価項目の点数については、評価された点数から平均値を割り出し、四捨五入した数値となっているため、必ずしも点数の合計と総合計が一致するものではない。

(1) 評価基準ごとの点数評価

- 5 = 十分水準を超えている
- 4 = 水準を超えている
- 3 = 水準に達している
- 2 = 水準に達していない
- 1 = かなり水準を下回っている

(2) 総得点に対する総合評価

全ての項目が「3」であった場合の評価総得点である「66点」を最低評価点数とする。それより低い評価総得点の場合は、不適切な運営管理の状態があると認められることから、抜本的な改善措置を講じる必要があるか、指定の継続が困難な状況であると評価する。

総得点	総合評価
100点以上	特に優れた管理運営ができています
80点以上 100点未満	優れた管理運営ができています
66点以上 80点未満	適正な管理運営ができています
66点未満	不適切な管理運営の状態があり、抜本的な改善措置を講じる必要があるか、指定の継続が困難な状況である

(満点 : 110点)

II 令和5年度管理運営業務の評価結果

「I 評価基準及び評価方法について」に基づき、次のとおり評価した。

1 総合評価

目黒区文化ホール及び目黒区美術館の運営管理については、平成18年度から指定管理者制度を導入してきている。

現在は、令和6年度から令和10年度までの5年間で指定管理期間として、公益財団法人目黒区芸術文化振興財団が指定管理者として選定されているところである。

また、平成21年度からは、目黒区文化ホール、目黒区美術館とも利用料金制度を導入している。

当委員会は、前指定管理期間の5年目である令和5年度における指定管理者の運営管理状況について、運営評価を実施した。

評価項目は大きく「サービスの実施に関する事項」、「地域の芸術文化振興に関する事項」、「経営能力等に関する事項」、「管理運営経費の効率化に関する事項」の4項目とした。さらに中項目と評価基準に分け、項目ごとに評価の視点を定めて評価作業を進めた。

令和5年度の管理運営の評価結果は、下表のとおりである。

なお、更なる管理運営の向上に向けて、今後の課題や検討事項について意見を付したので、適切な対応等を図ることを指定管理者に求める。

対象施設	指定管理者名	総得点 (110点満点)	5年度総合評価
目黒区文化ホール	公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団	101.3点	特に優れた管理運営ができています
目黒区美術館		100.7点	特に優れた管理運営ができています

2 目黒区文化ホールの評価詳細

(1) 総合評価結果

総得点 (110点満点)	総合評価
101.3点	特に優れた管理運営ができています

(2) 区分別評価

I サービスの実施に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍からほぼ回復し、施設利用率も向上、自主企画事業を中心に各公演もほぼ完売状況となるなど、全般的に優れた運営が行われたと考える。 ○区民割引価格の設定による区民サービスの向上や「夜のラウンジライブ」による施設の夜間活用などの工夫も高く評価したい。 ○施設の利便性を考えると、会議室等利用率の高くないものについては、さらなる利活用に向け設備面の改修も含め検討する必要があるかもしれない。なお、周知方法についても工夫がみられるが、情報を発信するだけでなく、拡散してもらうための工夫も必
--------------------	---

	<p>要ではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「夜のラウンジライブ」などの新たな試みや、bunkamura 等との他館等との連携を図った観賞事業の取り組みは評価できる。クラシック系だけでなく、ハードルの低い誰でも楽しめる観賞事業に期待している。 ○特別養護老人ホームでのアウトリーチプログラムも非常に良い取り組みであり、普段ホールに来場できない方々に文化芸術を届けている。こういった取り組みを増やすことで、地域社会全体に対する文化的支援を拡充してほしい。 ○非常に良い企画を多く実施している一方で、10代や20代の来場者が少なくもったいないと感じる。この点を改善するためには、効果的な SNS 戦略や企画の工夫等を考えてほしい。例えば、近隣の高校や大学との連携を強化する、学生向けの特別プログラムを企画する等、現代の若者が関心を持つテーマを取り入れた企画も一案である。
<p>II 地域の芸術文化 振興に関する事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校の教育課程の「音楽鑑賞教室」として全区立小学校でアウトリーチプログラムを実施したことは、大変評価できる。(同意見ほか2名) ○区が連携協定を締結した東京音楽大学とのコラボレーションも今後充実を図ってほしい。(同意見ほか1名) ○体験普及事業において、提供されるジャンルは邦楽など多岐にわたるが、現状ではクラシック音楽に偏りが見られる点が気になる。今後は邦楽分野や演劇分野、さらには民族音楽など、さまざまなプログラムのさらなる充実が望まれる。
<p>III 経営能力等に関する事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スプリンクラー点検時の事故を利用者への最低限の影響にとどめたことは、大変評価できる。 ○情報セキュリティ研修を実施していたことは、評価している。さらに情報発信力の強化につなげてほしい。 ○契約職員を正規職員に登用した取り組みを高く評価したい。(同意見ほか1名) ○職員の安定性とスキル向上、キャリア形成といった観点からも正規登用の取り組みを評価し、今後も職員の働きやすい環境づくりに努めてほしい。 ○避難訓練コンサートの実施などの取り組みが評価できる。コロナ感染の状況を踏まえた柔軟な対応がみられる。
<p>IV 管理運営経費の 効率化に関する 事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○外部資金の調達に、努力がみられ評価できる。引き続き資金確保に努めていただきたい。なお、各公演の入場者率にも配慮いただき、できるだけ多くの人々に優れた舞台を提供できるよう、共催者との連携も含め、工夫してほしい。 ○チケットの完売状況、区民割引の設定、地域還元事業の実施を評

	<p>価している。(同意見ほか1名)</p> <p>○新たな連携先と共催事業を行うことで、費用の節約と効率化が実現できた点を高く評価したい。特に、初のオペラ公演を成功させたことは大きな成果であり、新たな芸術体験を提供できたことも非常に意義深い。この成功を踏まえ、今後も他の文化施設や団体との連携を積極的に推進し、さらなる文化事業の充実を図ってほしい。</p>
--	---

(3) 今後の課題や検討・改善事項等

<p>○コロナ禍からほぼ回復し、施設利用率も向上、自主企画を中心に各公演もほぼ完売状況、アウトリーチも積極的に展開するなど、全般的に優れた運営が行われたと考える。区民割引価格の設定による区民サービスの向上や「夜のラウンジライブ」による施設の夜間活用などの工夫も高く評価したい。一方で、施設の利便性を考えると会議室等利用率の高くないものについては、さらなる利活用に向けた方策も検討する必要があるかもしれない。主催でないものについても、優れた舞台芸術を鑑賞する貴重な機会であり、できるだけ多くの入場があるようさらなる工夫を期待する。</p> <p>○きめ細かく対応・集計されており理解しやすく良かったと思う。</p> <p>○管理運営事業・自主事業・受託事業等、基本方針に基づいて実施されており、高く評価できる。今後、年齢・性別・障害の有無・国籍といった属性にとらわれることなく「文化縁」を広げていく上での芸術文化の核として、さらに工夫をこらし、ダイナミックな事業展開を期待している。</p> <p>○利用料金収納と還付実績については、コロナ明けということもあり一定の回復がみられるところは評価できる。一方で、コロナでのユーザーの生活様式の多様化も踏まえ、さらなる新規サービスの開拓など多様化による施設サービスの魅力向上を期待する。</p> <p>○都立大学周辺の商店街と連携を深めることや、広報ボランティアを広く呼びかけることなど、地元の理解と協力を得られるよう、これからも取り組んでもらいたい。</p>

評価項目等		配点	評価
I サービスの実施に関する事項	1. 管理運営の基本方針		
	(1)基本方針は目黒区文化ホールの設置目的を最大限に発揮する内容となっている。	5	4.8
	(2)基本方針に沿って、質の高い事業が行われており、十分に成果をあげている。	5	4.7
	2. 施設利用の利便性向上、平等な利用への取組		
	(1)ホールは、利用しやすく公平な利用の機会を確保している。	5	5.0
	(2)利用者のトラブル・苦情は適切に処理されている。	5	4.5
	(3)高齢者、障がい者等への対応が考慮されている。	5	4.5
	3. 施設利用者・来館者の満足度向上に対する取組		
	(1)施設利用者・来館者の満足度向上に積極的に取り組み、高い評価を得ている。	5	4.8
	(2)区民・利用者の声を反映できている。	5	4.5
4. 施設・事業の周知活動			
(1)施設・事業の周知が適切に行われている。	5	4.2	
II 地域の芸術文化振興に関する事項	1. 区民の芸術活動の支援		
	(1)区民の芸術文化活動支援を積極的に行っている。	5	4.7
	2. 教育活動及び区民が芸術文化に触れる機会の創出		
	(1)事業を通じて、子どもたちや区民が芸術文化に触れる機会を創出している。	5	4.7
3. 指定管理事業の公演等実施成果			
(1)指定公演事業として、創造的で文化的な公演を実施している。	5	4.7	
III 経営能力等に関する事項	1. 良好な施設・設備の維持への取組		
	(1)保守管理(設備・備品)についての基本方針及び具体案がある。	5	4.5
	(2)保守管理(設備・備品)が適切に行われている。	5	4.5
	2. 危機管理・安全対策への取組		
	(1)人的な安全管理が確保されている。	5	4.5
	(2)施設の安全管理が確保されている。	5	4.5
	(3)危機管理体制が確立されている。	5	4.7
	3. 人材管理及び組織体制への取組		
	(1)組織運営が適切に行われている。	5	4.7
	(2)業務を行う上で必要な人員配置・人材育成に取り組んでいる。	5	4.8
	4. 情報管理の取組		
	(1)個人情報保護、情報公開等、情報管理が適切に行われている。	5	4.3
	IV 管理運営経費の効率化に関する事項	1. 管理運営の効率化	
(1)事業収支面の努力が図られている。		5	4.7
(2)効率的な組織運営に向けた取組が行われている。		5	4.5
2. 利用料金制の活用			
(1)利用料金制度のメリットを効果的に活用している。	5	4.7	
評価得点計		110	101.3

※各評価項目の点数については、評価された点数から平均値を割り出し、四捨五入した数値となっているため、必ずしも点数の合計と総合計が一致するものではありません。

3 目黒区美術館の評価詳細

(1) 総合評価結果

総得点 (110 点満点)	総合評価
100.7 点	特に優れた管理運営ができています

(2) 区分別評価

<p>I サービスの実施 に関する事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○専門性を生かした独創的な展覧会の開催や、学校との連携事業の充実など全般的に優れた事業が展開されていると評価できる。他の美術館との連携事業は時間もかかり、多様な作業を伴うものだが、積極的に行うことで優れた成果につながり、来館者満足につながっていると思われる。さらに、区民ギャラリーの利用が100%となるほか、アンケート調査においても利用者の高い評価を得ており、これまでの工夫や取り組みの成果と思われる。引き続きの努力を期待したい。 ○話題性の高い企画展覧会に挑戦してはいかがか。例えば、近くにあるポーランド大使館や寄生虫館、目黒歴史資料館、友好都市金沢市の美術館など目黒区と関係する他施設とのコラボレーション、連携協定を締結している東京音楽大学とコラボした企画展、アニメ作品やデジタルアートの空間演出といった多くの人が理解できる新たな分野にもチャレンジしてほしい。 ○所蔵作品を活用した展覧会で、実体験の機会を提供する機会の創出は非常に良い取り組みである。実際に作品を楽しみながら制作する機会は、来館者が芸術に対してより深い理解と興味を持つきっかけとなるので、今後もこうした企画を継続してほしい。 ○中村直人を取り上げた点は非常に評価に値する。アンケートの結果から、多くの来館者が中村直人の作品を通じて新たな世界や未知の世界に触れる貴重な体験を得たことが明らかになっている。今後も、独自性の高い企画を継続して展開し、多様な芸術の世界を来館者に紹介してほしい。 ○全体的に、まだ20代の来館者が相対的に少ない点が気になる。しかし、LINEを活用した広報を始めたことで、この状況が改善されることが期待される。LINEを通じて若者に対して親しみやすいコンテンツや特典情報を提供することで、来館を促進してほしい。
<p>II 地域の芸術文化 振興に関する事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○目黒区美術館はユニークかつ優れた教育プログラムでよく知られているが、本年も工夫を凝らしたプログラムが展開できていると考える。 ○「めぐろのこどもたち展」は、地域の子どもの作品を展示することで、家族や友人を含む多くの人々を引き付けることができた。この展覧会は、地域の文化活動の一環として子どもたちに貴

	<p>重な体験の場を提供し、芸術への関心を高める良い機会となったと評価できる。このような展覧会を今後も継続し、地域のコミュニティとの結びつきをさらに強化してほしい。(同意見ほか1名)</p> <p>○各種ワークショップやアウトリーチプログラムなどの教育普及事業で顕著な取り組みがみられる。今後は、さらに、20代、30代へのアプローチができる企画を期待する。</p>
<p>Ⅲ 経営能力等に関する事項</p>	<p>○SNSを活用し、広報活動に力を入れていく中で、情報セキュリティ研修も実施しており、評価している。</p> <p>○若年層へのアプローチ強化を目的とした研修を積極的に取り入れ、職員のスキルアップを図るのはどうか。例えば、広報活動の強化として、マーケティング手法やSNSの活用法など。若者に向けた効果的な情報発信を行い、来館者の幅を広げてほしい。</p> <p>○学芸員の正規職員への転換を調整し実現した点が、安定的な組織体制構築及び職場の士気向上において高く評価できる。(同意見ほか1名)</p>
<p>Ⅳ 管理運営経費の効率化に関する事項</p>	<p>○外部資金の獲得や、他館との連携など積極的な取り組みで、少ない予算を効率的に運用できたこと、また、区民ギャラリーの100%利用など、高く評価できる。</p> <p>○展覧会にちなんだ商品をミュージアムショップやラウンジで販売する取り組みも評価に値する。これにより、美術館の収益に貢献すると同時に、来館者にとって展覧会の思い出を持ち帰ることができる。また、限定商品など、魅力的な商品展開を行うことで、リピーターの増加や新たな来館者の獲得にもつながるので、今後も継続して取り組んでほしい。</p> <p>○企画展や各種ワークショップの取り組みが評価できるが、さらなる入場者増による収支の向上について期待する。</p>

(3) 今後の課題や検討・改善事項等

<p>○先進的かつ独創的な事業を多彩に展開できており、特に強みのあるアウトリーチ事業も十分実施されていると考える。外部資金の調達、他館との連携、委託商品の厳選などの工夫も高く評価したい。また、区民ギャラリーの利用率も100%となった。ただ、区民の入場率は必ずしも高くない。全国から来館するような優れた展覧会であれば、ぜひ近隣区民の方々にも来館してもらいたいものである。現時点でも、区民への還元については、展覧会への割引料金やギャラリー利用の区民枠などを用意されているが、大部分の経費を区民が負担している美術館としては、さらなる工夫も必要ではないだろうか。検討されることを望む。</p> <p>○総体的に整理管理されており問題点及び改善点はなし。</p> <p>○話題の企画展・かわいいグッズ・おしゃれなラウンジ。これだけで多くの来館者、リピーターにつながるのではないか。40周年を迎える歴史ある目黒区美術館を知らない区民がいることが不思議である。排他的でないもっと行きたくなる目黒の美術館であ</p>
--

ってほしい。

- 来街者が増える時期、例えば、さくらの季節に、美術館ウェブサイトのQRコードを来街者の目の付く形で掲出に努めることや、地域との連携を強めることなどによる来場者増の工夫を期待する。
- 「パーシモン芸術文化ネットワーク」のような区内の美術・工芸団体等と会合を持つことや、地元商店街との連携など、美術館を地域に根付かせる工夫もお願いしたい。

評価項目等		配点	評価
I サービスの実施に関する事項	1. 管理運営の基本方針		
	(1)基本方針は目黒区美術館の設置目的を最大限に発揮する内容となっている。	5	4.7
	(2)基本方針に沿って、質の高い事業が行われており、十分に成果をあげている。	5	4.7
	2. 施設利用の利便性向上、平等な利用への取組		
	(1)区民ギャラリーは、利用しやすく公平な利用の機会を確保している。	5	5.0
	(2)利用者のトラブル・苦情は適切に処理されている。	5	4.7
	(3)高齢者、障がい者等への対応が考慮されている。	5	4.7
	3. 施設利用者・来館者の満足度向上に対する取組		
	(1)施設利用者・来館者の満足度向上に積極的に取り組み、高い評価を得ている。	5	4.7
	(2)区民・利用者の声を反映できている。	5	4.2
4. 施設・事業の周知活動			
(1)施設・事業の周知が適切に行われている。	5	4.2	
II 地域の芸術文化振興に関する事項	1. 区民の芸術活動の支援		
	(1)区民の芸術文化活動支援を積極的に行っている。	5	4.5
	2. 教育活動及び区民が芸術文化に触れる機会の創出		
	(1)教育普及事業を円滑かつ効果的に実施している。	5	4.8
3. 指定管理事業の展覧会等実施成果			
(1)指定展覧会事業を円滑かつ効果的に実施している。	5	4.5	
III 経営能力等に関する事項	1. 良好な施設・設備維持への取組		
	(1)保守管理(設備・備品)についての基本方針及び具体案がある。	5	4.5
	(2)保守管理(設備・備品)が適切に行われている。	5	4.7
	2. 危機管理・安全対策への取組		
	(1)人的な安全管理が確保されている。	5	4.5
	(2)施設の安全管理が確保されている。	5	4.3
	(3)危機管理体制が確立されている。	5	4.7
	3. 人材管理及び組織体制への取組		
	(1)組織運営が適切に行われている。	5	4.7
	(2)業務を行う上で必要な人員配置・人材育成に取り組んでいる。	5	4.8
	4. 情報管理の取組		
	(1)個人情報保護、情報公開等、情報管理が適切に行われている。	5	4.5
	IV 管理運営経費の効率化に関する事項	1. 管理運営の効率化	
(1)事業収支面の努力が図られている。		5	4.5
(2)効率的な組織運営に向けた取組が行われている。		5	4.5
2. 利用料金制の活用			
(1)利用料金制度のメリットを効果的に活用している。	5	4.5	
評価得点計		110	100.7

※各評価項目の点数については、評価された点数から平均値を割り出し、四捨五入した数値となっているため、必ずしも点数の合計と総合計が一致するものではありません。

Ⅲ 目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価委員会

1 委員名簿

氏名	所属	専門分野・経歴等
1 学識経験者		
委員 長	かきうち えみこ 垣内 恵美子	政策研究大学院 大学名誉教授
		【専門分野】 文化政策 【経歴】 ・茨城県文化審議会委員長 ・新宿区文化振興会議副会長 ・(一財)地域創造理事 ・国土審議会委員 ・各地の文化施設指定管理者選定委員等 ・目黒区芸術文化振興計画改定懇話会副座長 (平成26年8月から28年3月まで) ・目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者選定 評価委員会委員長 ・葛飾アート・カルチャー基本方針作成委員会委員長 ・松江市伝統文化芸術振興審議会会長
副 委員 長	おおの はなえ 大野 はな恵	東京大学 先端科学技術研究セ ンター 特任助教
		【経歴】 ・一般社団法人文化政策経営人材研究所 研究員 ・早稲田大学 総合研究機構オペラ／音楽劇研究所 運 営委員 ・立川市文化振興推進委員 ・ロームシアター京都 リサーチャー
2 区民		
	きたざわ なおふみ 北澤 尚文	八雲住区住民会議会長
	みしば のぶお 三柴 伸生	田道住区住民会議会長
3 区職員		
	かつしま そうすけ 勝島 壮介	目黒区文化・スポーツ 部長
	ひらの ひろこ 平野 宏子	目黒区文化・スポーツ 部スポーツ振興課長
4 アドバイザー		
	もとほし ひろし 本橋 浩	【資格】 税理士

2 評価経過

令和6年5月30日	第1回 評価委員会開催 <ul style="list-style-type: none">・評価依頼・令和5年度事業報告書に対する質疑応答
令和6年6月26日	第2回 評価委員会開催 <ul style="list-style-type: none">・目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価の報告書(案)について審議、決定

以 上